

『楽譜が読めなくても音楽が見える!』をキャッチフレーズに

2002年に始まりました。

地元ウォンティアの支えのみで28回目を数える

奇跡のシリーズです。

皆様のご支援を必要としています。

より多くの方々の来場を

心からお待ちしております。

●音楽が見える! 第27回

《モーツアルトは 一日にして成らず～その5》

2021年4月28日(水)

昼公演 14:30 夜公演 19:20 (レクチャーなし)

天才の名をほしいままにしたモーツアルトは、持って生まれた才能に恵まれていただけではなく、実はとんでもない努力を重ねていたのです。その軌跡を追うことで、モーツアルトの本当の凄さに触れていただきたい、それが古典四重奏団の願いです。今回取り上げるイ長調は演奏の機会が少ない作品ですが、シリーズ中もっとも充実した内容を誇り、モーツアルト特有の柔らかさと暖かさに満ちています。また後半には、色彩の魔術師、ラヴェルの最高傑作をお聴きいただきます。

古典四重奏団 QUARTETTO CLASSICO

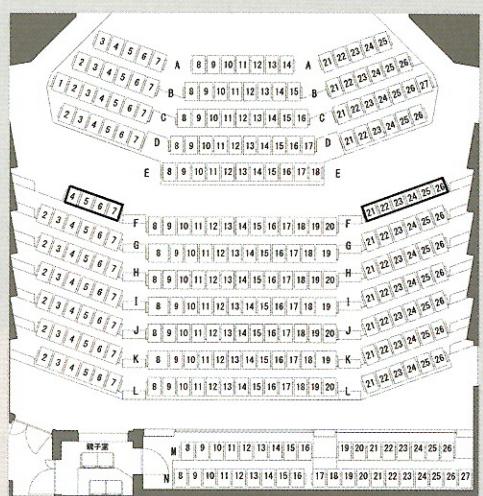
1986年東京藝術大学及び同大学院卒業生により結成。レパートリーは80数曲にのぼり、そのすべてを暗譜で演奏。研ぎ澄まされた集中力と温かく透明なハーモニーを持ち、作品へのアプローチは極めて独創的である。全員がビリオド楽器の演奏もするが、古典四重奏団では通常のモダン楽器を使用。

現在【ムズカシイはおもしろい】【音楽が見える】の各定期公演を継続中。1996年ニューヨークの鬼才S.ライヒと日本人として初めて「ディアレンツ・トレインズ」を共演、99年ギリシア公演、2005年ドイツ公演。【SQWシリーズ】にて、02年から15年までに30公演77曲を演奏。【ハイドンの部屋】にてハイドン全68曲、【ショスタコヴィチの自画像】にて全15曲演奏。大晦日開催の「ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会」に15年連続出演。テレビやNHKFMなどに多数出演。

村松賞、文化庁芸術祭大賞2回、文化庁芸術祭優秀賞、ENEOS音楽賞(旧モービル音楽賞)奨励賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞、レコードアカデミー大賞各受賞。これまでに、ベートーヴェン後期(全4枚)、バッハ『フーガの技法』、シューベルト『死と乙女』、モーツアルト『ハイドン四重奏曲集』(全3枚)、バルトーク全6曲(2枚組プラス解説CD)、ショスタコヴィチ全15曲(全5枚)をリリース。23年にベートーヴェン全集リリース予定。

【ご注意事項（必ずお読みください）】

- ・本公演はチケットレスです。ご予約順に「ご予約番号」を発行し、番号順に自動的に座席を決定します。「ご予約番号」は必ずお控えください。
- ・新型コロナ感染症対策のため各公演は150席限定(定員300席)ですが、都の要請により座席数が変動することも予想されるため、座席選択はできません。
- ・ご予約時にご住所・お電話番号・メールアドレス・お支払い方法(郵便振替・銀行振込・クレジットカードからの選択)・古典俱楽部会員・日本モーツアルト協会会員の方は「会員番号」をお伝えください。郵便振替の手数料は無料ですが、銀行振込での手数料はご負担いただきます。なお、お支払い方法は変更できません。
- ・公演当日、「ご予約番号」により、座席番号券と請求書をお受け取りください。
- ・公演当日受付でのご入金は、感染防止策のためご遠慮いただきます。
- ・公演終了2週間後までに、必ずご入金ください。2公演分のご予約の場合は、2公演目が終了してからまとめてご入金ください。
- ・キャンセルは、お早めにご連絡ください。各公演日の2日前までにご連絡いただいた場合は、キャンセル料無料です。以降はキャンセルの扱いとはなりませんので、チケット代金は請求させていただきます。
- ・当日は、発熱や風邪のような症状、体調に不安がある方は、ご来場を控えてくださいますようお願いいたします。
- ・演奏に際して、演奏者はマスクは着用いたしません。ご来場のお客様には、会場内では公演中もマスクを必ず着用くださいますようお願いします。
- ・必要に応じ、公的機関より来場者連絡先の提出要請があった場合は、連絡先情報を提出いたしますので、予めご了承ください。・未就学児の入場はご遠慮ください。



●ご予約とお支払い方法の流れ

- ①ご予約（ウェブサイト、電話、メール）
↓
- ②「ご予約番号」を取得（公演日2日前までキャンセル可）
↓
- ③当日受付で「ご予約番号」により座席番号券と請求書を受け取る（受付でのご入金不可）
↓
- ④公演終了後にご入金

